

スベカラザル悲境ニ沈ミ或ハ將ニ同一ノ狀態ニ瀕セン
トスル實例ガ明ニ吾人ノ眼前ニ示サレテ居ル吾人ハ深
ク之ニ鑑ミ苟モ輕舉妄動シテ覺醒ノ方向ヲ誤ツテハナ
ラス

吾人ハ海員デアアル而カモ我海運ノ中堅トシテ最大多
數ヲ占メテ居ル普通海員デアアル元來海運ハ我島帝國ノ
爲メニハ實ニ立國ノ根本トモ謂フベキ大切ノ機關ニシ
テ絶ヘズ國家ノ經濟戰ノ第一線ニ立チテ活動シツ、ア
リテ其ノ貢獻スル處ハ直接ニ國家ノ利益ヲ擁護増進ス
ルノ衝ニ當リ間接ニハ世界共通ノ利益ニモ亦共鳴シテ
居ルノデアアル斯ノ如キ重要ナル機關ノ直接運轉ノ原動
力デアアル吾人海員ノ使命ハ實ニ重且大ニシテ其勤務ハ
眞ニ懸命ノ事業デアアル然ルニ海員ノ海上生活ハ如何ニ
モ荒唐無聊ニシテ人生ノ生活トシテハ餘リニ不自然デ
アル平素船内ニ在リテハ常ニ規則的繁劇ノ勤務ニ從事
シ其ノ擔任スル處ハ一人一職ニシテ容易ニ他人ヲ以テ
補充シ難キ重要ノ地位ニ在ルノデアアル加之人生慰藉ノ
第一義トモ謂フベキ家庭の團樂ノ樂ミ及社會の娛樂ヨ
リ離レ精神の慰安及山河草木ノ自然ヲ賞觀スルノ機會
ヨリ遠ザカリ朝夕新鮮ナル食糧ノ供給意ノ如クナラズ

終始光線通風共ニ不充足ニシテ窮屈ナル船室ニ起臥シ
偶々非番休息ノ時間アリト雖モ之レトモ不時ニ襲來
スル暴風怒濤其他臨時ノ出來事ノ爲メ管ニ休息安眠ス
ルコト能ハザル而已ナラズ時ニ寒天暗夜ニ飛ビ出シテ
一命ヲ賭シテ櫛風沐雨怒濤ト闘ヒ人命財產保護ノ爲メ
ニ働カナケレバナラス其上船舶ノ向フ處氣候風土ノ變
化定マリナク隨テ健康上ニ及ボス影響蓋シ容易ナラザ
ルモノアル等實ニ一種變態ノ慘メナル生活デアアル之ヲ
陸上勤務ニ從事スル人々ガ假令日々ノ勞苦ハ大ナル輕
重ナシトスルモ其除暇ハ家庭ニ歸リ團樂ノ裡ニ終日ノ
勞苦ヲ慰メ常ニ社會の娛樂機關ヤ四季ノ變化ニ伴フ山
河草木ノ自然美ニ對スル賞觀ノ機會ニ富ミ且朝夕ニ新
鮮ナル食物ヲ味ヒ如何ニ雨風強クトモ休息安眠ヲ嘗カ
サレ櫛風沐雨一命ヲ賭シテ怒濤ト闘フガ如キ危險ヲ冒
スノ必要ナク常ニ屋内ニテ働キ寒暑ノ變化自ラ定マリ
テ自然の氣候ノ天恵ニ浴シ得ル人々ノ境遇ニ較フレバ
其ノ勤勞ノ懸隔實ニ霄壤モ管ナラザルノデアアル是ハ全
ク海員ガ平素ニ於テ單ニ生活ト謂フ意義ノ外ニ眞ニ我
島帝國海運ノ爲メニ拂ヒツ、アル貴重ナル獻身の犧牲
デアアル然ラバ即チ此ノ貴重ナル犧牲的勤勞ニ對シ多數

海員ノ地位及生活ガ果シテ之ニ相當スル安定ノ境遇ニ
在リヤト謂フニ決シテ然ラズ我海運ガ今日ノ隆盛ヲ致
シタル歴史ニ照シ海員ノ功績沒スベカラザルモノアリ
タルニモ拘ラズ之ニ對シ何等著シキ國家的乃至社會的
施設ナク之ヲ法律上ヨリ見ルモ又精神の乃至物質的立
場ヨリ見ルモ甚ダ不安ノ地位ニ在ルノデアアル是畢竟從
來ノ海員ガ自覺ノ觀念ニ乏シク徒ニ個人的今日主義ノ
下ニ眠ツテ居ツタコトガ大ナル原因デナケレバナラス
斯クテハ到底海員共同ノ福利ハ永遠ニ實現シ能ハザル
ト、モニ斯カル不安ノ海員ニ依ツテハ海運ノ健全ナル
發達ヲ期スルコトハ至難ト謂ハザラ得ナイ

爾テ我國情如何ヲ顧ミルニ現ニ限リアル版圖ニ於テ
人口ノ密度殆ト世界ニ冠タルノ觀ヲ呈スルノミナラズ
今後益々増加ノ趨勢ナルノトキニ當リ偶々人種的排斥
ノ聲ハ四方ニ起リ我同胞ノ海外發展ヲ阻止セントスル
ノ危險ニ迫ツテ居ル此ノ秋ニ當リ獨リ海運ノミハ是等
ノ障礙ヨリ超然トシテ自由ニ世界ノ海上ニ活動シ得ル
ノデアアル此意味ニ於テ我海運ハ國益ノ擁護増進ノ爲ニ
モ又人口過多ナル同胞ノ活路ノ爲メニモ唯一無二ノ舞
臺デアアル故ニ我海運ノ原動力トシテ最も多數ヲ占ムル

吾人海員ノ地位及生活ヲ安定ナラシムルコトハ獨リ海
員共同ノ福利ナルノミナラズ結局國家經濟上ノ利益デ
ナケレバナラス

斯ク考ヘ來ルトキハ苟モ我海員タル者ハ單ニ食フバ
カリニ働クノデナク必ズ夫レガ深キ意義アリ又誠意ア
ル働キデナケレバナラス而シテ夫レハ獨リ海員ガカリ
デナク海運經營ノ衝ニ當ル人々モ亦徒ニ私利ヲ投機ノ
爲メバカリデナクシテ必ズ其處ニ深キ意義アリ又根據
アル經營デナケレバナラスコトガ判然理解セラレ、ノ
デアアル今後海員共同ノ福利ハ此ノ意義アル海員共同ノ
働キニ依ツテノミ始メテ其眞價ヲ發揮スルコトガ出來
ルノデアアル

綱領

吾人深ク此處ニ鑑ミ此際是非權威アリ又節制アル團
體ノ結束の努力ノ必要ヲ感ジ今回有志相計リ從來分立
シタル各團體ヲ打ツテ一丸トナシ以テ海員本來ノ使命
ト希望ヲ全ツセントスルノデアアル是即チ本組合ノ成立
ヲ見ルニ至ツタ所以デアアル

本組合ハ現ニ人口過多ト人種排斥ノ難關ニ在ル我國
情ト海運ノ現狀ニ鑑ミ海員ノ使命ト地位トヲ自覺スル